

タカガワ

佐古に高層賃貸

マンション
2棟 来年12月にも完成

医療・介護施設の運営や不動産賃貸事業などを手掛けるタカガワグループ(徳島市)は、



同市佐古六番町の国道沿い2カ所に、高層の賃貸マンション2棟を建設する。グループは

東京、大阪などでオフィスビルやマンションを購入して賃貸事業をしているが、マンションの建設は初めて。9月着工、2018年12月の完成を予定している。

マンションの名称は

タカガワグループが建設する「グランクリュ佐古EAST」の完成予想図

「グランクリュ佐古WEST(ウエスト)」(鉄骨鉄筋14階延べ3726平方メートル、92室・店舗1戸)と「グランクリュ佐古EAST

(イースト)」(鉄骨

鉄筋12階延べ2506

平方メートル、66室)。い

ずれも外壁の一部をガラ

ス張りにするなど、都

会的なデザインにして

いる。間取りは1Kと

2LDKで、投資額は

2棟計19億2700万

円。

建設はマンション運

営大手の大東建託(東

京)が担当する。投資

額の安定回収を図るた

め、大東建託と10年の賃料保証契約を結び、10年計10億700万円

の賃料収入を確保す

る。11年目以降はグル

ープが直接運営する。

グループは14年に不

動産賃貸事業に参入

し、売り上げはグルー

プ全体の約7%を占め

ている。高川晶会長は

「グループの経営基盤

強化につなげたい。大

病院が立地する蔵本地

区の医療関係者らに売

り込むほか、グループ

の医療介護部門のスタッ

フの社宅に活用した
い」と話している。
(河野大樹)